

光で空間をデザインする

昨年8月の公開以降、アメリカ映画界で最高の栄誉とされるアカデミー賞の国際長編映画賞をはじめ、数ある映画賞を受賞した映画「ドライブ・マイ・カー」。この映画製作に携わり、照明技師として活躍している燕市出身の高井大樹さんを紹介します。



「本当に凄い作品に携わらせてもらいました。全てにこだわって撮影した映画だったので、アカデミー賞の受賞は心から嬉しかったですね」

これまでに100本近い作品に関わってきた経験豊富な高井さん。映画における「照明」の役割を伺いました。

「光によって映像から受け取る印象は大きく変わります。怖い顔に影をかけることさらに怖さが増すように、照明技師は、光の色や明るさ・陰影を調整し、映画の内容に沿った表現を加えたり、役者さんのお芝居を引き立たせる役割を担います」

そんな高井さんと映画の出会いには小学生時代まで遡ります。

「両親と吉田のホールで観た『遠き落日』という映画に衝撃を受けました。暗闇の中、他者と世界に向き合うことは、

高井 大樹さん(燕市出身/東京都在住)

●照明技師



◀光の調整を行う高井さん。学生時代に撮影現場で行っていた照明のアルバイトが、今の仕事に繋がっていると言います。

僕にとってこれまでにない体験であり、新しい自分を発見させるものでした」

自らが憧れた世界で活躍する高井さん。これから夢や目標を追いかける人たちへエールを送ります。

「僕は元々、映画監督を目指していましたが、その道中で挫折しました。それでも、映画が好きでこの仕事を続けている中で、素晴らしい作品や仲間に出会うことができました。もし何か壁に直面しても、諦めずにやり続けてみてください。理想通りにいなくても、きっと素晴らしい体験や人々に巡り会えるはずですよ」

最後に、今後の目標を伺いました。
「今は、配信ツールの充実で以前より映画が身近になり、世界規模で発信できる時代です。今後は、日本だけに留まらず、世界的に大きく広がっていくような作品を作っていきたいですね」

紙上ブログ

燕市長 鈴木力



燕市では8月1日から、マイナンバーカードを利用して、全国のコンビニなどで住民票等の各種証明書を取得できるようになりました。

交付手数料は、住民票の写しや印鑑証明書であれば1通200円。市役所の窓口より100円お安く取得できます。

また、利用できる時間も毎日午前6時30分から午後11時まで。とても便利になっています。

ただし、ご利用いただくためにはマイナンバーカードの取得が必要です。

マイナンバー第2弾の申請受付も始まっています。これを契機にマイナンバーカードの取得をぜひご検討ください。

◀こちらは有料広告です。

おかげさまで 県央エリアご利用 **11,000** 世帯

高速光インターネット

NCT 光

好評受付中!

インターネット 300Mbps + ケーブルテレビ + 固定電話

光おとく割 キャンペーン 月額 **6,600**円 (税込)

※NHK受信料は含まれていません。表記の価格は税率10%に基づく税込金額です。
※各種キャンペーンの適用には条件がございます。

インターネット・ケーブルテレビ・電話

エヌ・シー・シティ 0120-080-009

電話受付時間 9:30~17:30 (ドコモ光タイプCに関しては10:00~19:00)
※上記時間以外・土日祝・年末年始は時間外受付に転送されます。

※この広報紙は、環境にやさしいペジタブル・オイル・インクを使用しています。